

## “Review Your Practice!!”

「**実践を検証せよ**」——1年を振り返りましょう。来年へつながるように。**マイナス思考は何も生み出しませんが、立ち止まってふり返りじっくり考えることは大切なプラス思考**です。失敗なしに人間は進歩しません。主体的に自分を見つめ、謙虚に反省して次に進みましょう。

### 《 検証 その① ～学而の約束～ 》

～ 『進路だより』 第1号より ～

**学而の約束：** 1 自分のことばかり考えないこと    2 思いやりの気持ちを持つこと  
3 いつも前向きな気持ちでいること    4 笑顔を忘れないこと

想像してください。こんな資質を備えた人たちに支えられた社会を!!

たとえ「格差」の大きい環境でも、約束を守る会津高校の卒業生たちは、世界や日本各地、そして若者の少なくなった地元で明るい社会づくりに貢献してくれるはずです。

**進路を考えると、《単に学力向上に励むだけでなく、世の中の現状を知り、社会に寄与するために必要な要素を意識し、自分にできる最大限の努力をする》こと。そういう姿勢を持つことが、成熟した社会を支える真の進路目標実現につながるのです。**

これは進路を考える上での共通項、というより、社会人としての在り方、生き方の基本。

1年生も2年生も、卒業した先輩たちも、そして教員も、さらには世の中の全員が意識し検証すべきポイントです。～「**災害からの復興**」や「**戦争の撲滅**」まで通じることだよ。～

「学而の約束」として掲げましたが、さて、みなさん、どれだけ実践できたでしょうか。周囲の人たちとの関係を築きながらさまざまな活動に取り組む中で、わがままを通して自分本位になったり、くよくよしていつまでも落ち込んでいたり、暗い表情で周囲に気を遣わせていたり、ということはありませんでしたか? 「完璧」はなかなか難しいけれども、理想を求めて常に意識し続けることは大切。その意識が積み重なって「生きる力」となるのです。

朝、最初に出会うとき、廊下ですれ違うとき、帰るとき、みんなの明るい笑顔とすがすがしいあいさつに触れると、それだけでさわやかな気持ちになる。みんなが真剣な表情で授業に取り組むとき、部活動に励むとき、係の仕事をこなすとき、周囲を気遣うとき、つらいことに耐えて笑顔を見せてくれるとき、「もっとしっかり教えねば! 素質を伸ばしてやらねば!」と先生たちは思う。そこにチームワークが生まれる。会津高校という社会が成熟する。

「学而の約束」は、生きる力を身に付け成熟した社会を築くための約束。

そして約束は破るためではなく、果たすためにあることを忘れずに。



約束の1・2・3をクリアすると、無理しなくても自然な笑顔ができるよ。

## 《 検証 その② ～適切な進路選択のために実践して欲しいこと～ 》

### ～同じく「進路だより」第1号より～

#### ①年生！！

将来、「世界の平和」と「人類の幸福」に貢献できる社会人になることを最終目標に、高校生活に慣れ、まずは「**自分を知ること**」「**仕組みを知ること**」に努めてください。

- I 教科の学習を通して**自分の学力や適性**を知る。文系・理系選択がすぐに待っています。
- II HR 活動・部(委員会)活動・生徒会活動を通して、**自分の性格や特性**を知る。
- III 日常の活動やHR、メディアを通じて、**社会の仕組みや問題**を知る。
- IV HR や面談、進路資料、探究活動などを通して、**職業、大学や学部・学科、入試制度**について知る。

#### ②年生！！

中堅学年となったみなさんは、先輩後輩のパイプ役。3年生が勉強一本にシフトするともう学校の主役です。学習面でも大きな転機となるのが2年生。部活動などうまく両立しながら学習時間の確保に努めなければなりません。進路選択にあたって意識してほしいのは「**目標や方法の具体化**」です。

- I 教科の学習を通して、**志望大学・学部・学科に強化の必要な教科・科目**を意識する。
- II 現在の学力と目標の差を認識し、特に**苦手とする科目の学習**に力を入れる。
- III 職業や資格まで具体化していれば、**教科学習以外に必要な知識・教養を身につける努力**を欠かさない。

第1号に掲載した学年ごとの具体的な実践事項。どれくらい満足のいく実践ができたか、自分の取り組みを振り返ってください。

②年生であっても、①年生の実践ができていない人は多数いると思います。それならそれで、①-I からあらためて検証すればいい。**それぞれの項目に対して、自分の答えが言えますか、書けますか？実践したことが言えますか、書けますか？**

- ①② I \_\_\_\_\_  
①② II \_\_\_\_\_  
①② III \_\_\_\_\_  
① IV \_\_\_\_\_

残念なことに、「まだ志望校が決まってないんです」「勉強ってどうやればいいんですか」といった類の悩み(?)を3年生でも耳にすることがあります。でも、志望校一つまで絞れなくても、大まかな学部の方向性やレベルを確認できればいいし、勉強法は授業で十分に指導されているはず。要は**人の話を聴いたり調べたりした後、簡単な答えをもらって安心したいがために、自分で考えて答えを出すことから逃げてしまうのがダメ**。部活動なども全く同じ。「主体性」以前に「自主性」が感じられないのはさらに問題。会高生ならあたりまえにできる「真剣に耳を傾ける」ことを生かすために、「**自ら思考すること**」「**思考を継続させること**」「**自分の答えを構築すること**」を忘れないでください。

実践事項の到達度に個人差があるのは仕方ありませんが、「え～、そんなものあったっけ？」程度で、ただ何となく毎日を過ごしてしまったとしたら…「後悔先に立たず」です。

高校3年間の意識と実践は、これから先70年、いや人生100年を大きく左右します。分岐点となる大切な時間を無駄にすることなく、**脳ミソが疲れるくらい使って生活**しましょう。

